



# 南風

教育目標  
 ・自ら学び工夫し  
 ・思いやりの心を持ち  
 ・体を鍛える生徒

令和7年度 6月号

## 周りに目を向ける大切さ

副校長 高田 智行

私には毎朝、掃除機を持って校内巡回するという日課があります。生徒たちが、安全で気持ちよく学校生活を送れるよう、教室や廊下、特別教室に至るまで、隅々まで目を配りながら清掃しています。そんな私の日課の中で、いつも心を温かくしてくれる出来事があります。それは、掃除をしていると、必ず「おはようございます」という元気な挨拶の後に、「いつもありがとうございます」と声をかけてくれる生徒がいることです。自分たちのために掃除をしてくれていることに気づき、そしてそれを言葉にして感謝を伝えてくれる。この純粹で心温まる声に触れるたび、私のこれまでの努力がすべて報われるような、そんな気持ちになります。陵南中学校には、このような素晴らしい生徒たちが育っていることを誇りに思います。

私たちは皆、社会という大きな枠組みの中で生きています。そして、この社会は、実に様々な人たちが互いに支え合って成り立っています。私たちが普段当たり前のように利用している道路や公共交通機関、あるいはお店で手に取る商品一つをとっても、そこには多くの人々の働きや努力が詰まっています。目に見える形で支え合っていることもあれば、目には見えないけれど確かに社会を動かしている働きもあります。社会は、一人ひとりの個性と役割が合わさって初めて機能する、まさに「共生の場」です。だからこそ、私たちは、自分以外の誰かの存在に目を向け、自分たちのために行動してくれている人に感謝をしたり、困っている人に気づき、そっと手を差し伸べることができる人間になる必要があります。

日々の生活の中で、私たちは様々な場面で「助けを必要としている人」に遭遇する可能性があります。それは、見た目でははっきりとわかる方もいれば、そうでない方もいらっしゃるかもしれません。例えば、ヘルプカードを付けている方、マタニティマークを付けている妊婦さん、白杖を持っていらっしゃる視覚障がいの方などは、外見から「助けを必要としているかもしれない」と気づくことができます。しかし、見た目ではわからないけれど、心の中で助けを求めている方もたくさんいらっしゃるのです。もしかしたら、隣に座っている友人が、心の中で悩みを抱えているかもしれません。あるいは、電車の中

で、少し疲れているように見える方が、本当は座りたいと思っているのかもしれません。私は、生徒たちに、そういった「困っている人に気づき、そっと手を差し伸べることができる人」に成長してほしいと強く願っています。ちょっとした声かけ、席を譲る、荷物を持ってあげる、静かに見守る、そういった些細なことでも、誰かにとっては大きな助けとなることがあります。相手の気持ちに寄り添い、行動できる優しさと強さこそが、これからの社会で求められる力だと信じています。

陵南中学校では、生徒たちが、自分の周りの状況に気づき、他者の立場に立って物事を考え、行動できることを「めざす生徒像」として掲げています。ご家庭におかれましても、日々の生活の中で「周りの人に目を向ける」ことの大切さについて、ぜひお話いただければ幸いです。



## 【第41回 体育大会】

6月4日(水)に第41回体育大会が実施されました。平日の開催にもかかわらず、297名もの方々にご参観いただき本当にありがとうございました。どの学年競技もとても盛り上がり、特に3年の大ムカデの迫力には、他学年の生徒達も圧倒されていたようでした。また、縦割りで行われた生徒会主催の綱引きでは、学年を超えた団結もあり、大変見応えがありました。

## 【「いのちの日」出前授業】

先日の「いのちの日」には、臓器移植コーディネーターの廣江様、竹本様を招き、本校体育館で臓器移植に関する出前授業を行っていただきました。生徒たちは、難しい内容にもかかわらず、臓器移植の話を通して、「いのちとは何か」について真剣に考えていました。生徒たちの感想を一部紹介させていただきます。



〈生徒の感想〉

- ・臓器移植は夢がある一方で、ご遺体を見送る家族の気持ちを考えるととても複雑でした。
- ・「あなただったら、どうしますか？」というフレーズが何度も出てきたが、自分事として捉え、もう一度命について考え直す良いきっかけになったと思う。
- ・僕はときどき「自分ってなんなんだろう」と考えるときがあります。命の授業を受けて、「命って何なんだろう」と思いました。

・移植は生命を救う希望があるけれど、その意思決定はとても難しく負担を感じる事が多いということがわかりました。また、移植をする上で一番大切なことは本人や家族の意思だということも知れました。

## 【交通安全教室(スケアード・ストレイト授業)】

生徒の交通事故防止と交通安全意識の向上を目的として、スタントマンによる交通事故疑似体験教育を取り入れたスケアード・ストレイト的手法による交通安全教室を6月30日(月)の5・6校時に、本校校庭で実施いたします。

実施にあたり、過去に事故を経験或いは本人の特性等により、交通事故の再現を観る事が困難と思われる生徒については、別室で待機するなどの配慮を行いますので、直接学級担任または副校長までご相談ください。



※スケアード・ストレイト的手法とは、「恐怖を直視させる」という意味で、受講者に「恐れ」を与え、体験を通じて危険行為を防止することにより、交通安全意識を高める教育手法の1つです。

## 【今後の予定】

### 6月

19日(木) 多摩特研球技大会(7組) 東浅川小訪問授業  
24日(火) 1学期期末考査 1日目 7組給食あり  
25日(水) 1学期期末考査 2日目 7組給食あり  
26日(木) 1学期期末考査 3日目 全学年給食あり  
27日(金) 3年復習確認テスト 7組上級学校説明会  
30日(月) 学校公開週間(始) スケアードストレイト

### 7月

5日(土) ①②職業講話(第1学年)  
①卒業生の話聞く会(第2・3学年, 7組)  
③④上級学校説明会(第3学年)  
④学校説明会 学校公開週間(終)

### 7月

7日(月) 全校朝礼  
8日(火) 東浅川小訪問授業  
9日(水) ③④アンガーマネジメント(第1学年)  
14日(月) 生徒朝礼 避難訓練  
進路・修学旅行説明会(第3学年)  
22日(火) ⑤⑥セーフティー教室  
23日(水) ⑤大掃除 ワックスがけ  
24日(木) ③終業式  
25日(金) 夏季休業日始 面談期間始

### 8月

1日(金) 面談期間終